

のびる松っ子2

～自分から、自分で～



令和6年5月17日
大村市立松原小学校
大学校だより No. 4
校長：永富伸介

運動会練習スタート

松原小学校は、来週26日(日)の運動会本番へ向け、運動会ムード一色です。低・中・高学年に分かれ、自分たちの競技・演技の練習に取り組んでいます。また、応援練習にも熱が入ってきました。4～6年生の応援リーダーを中心に明るく、元気よく練習を頑張っています。17日(金)は、赤白対抗綱引きを練習しました。今回は1勝1敗で引き分け。本番がどうなるでしょうか。1年生もカー杯綱を引いて頑張っています。このように、運動会の成功へ向けて、松原小学校に一体感があふれ、たくましさや粘り強さ、互いに協力する心が養われています。残り一週間となりました。スローガンのごとく、生き生きと最後まで躍動する子どもたちの姿がたくさん見られそうで楽しみです。



〔運動会のスローガン〕

最後まで

燃えろ

松っ子魂

担い手体験事業（イカ釣り体験）

大村市の事業の一つである担い手体験事業に今年度は松原小学校が参加しました。今回、5月14日(火)に松原漁協の皆さんの御協力を得て、各種産業の担い手として期待される6年生の子どもたちへ講話や実際に漁船に乗る等の活動を通して、漁業の魅力や抱える課題を分かりやすく伝えていただきました。



実際に海へ出て、網にかかったイカ

やエイ、サメを引き上げたり、カサゴの稚魚を放流したりする中で、子どもたちは自然の豊かさや漁業のもつ価値について触れることができました。最後は松原漁港周辺のゴミ拾いをして学校へ戻りました。まずは身近な松原の自然を大切する心を忘れずにいてほしいものです。



普段が大切（避難訓練）



5月10日(金)は今年度最初の避難訓練でした。今回は火災発生時の避難訓練でした。統計では全国で12分に一度の割合で火災が発生しているそうです。生活指導担当の中尾先生がいつどこでこのような災害にあうか分からないからこそ、「普段が大切です」と話してくださいました。放送が始まったら静かに耳を傾ける、廊下は右側歩行で走らないといった学校生活の基本的な決まりを守ることは多くの人の安全や生命を守るためでもあることに少しでも気付いてくれると嬉しいです。